

## 日独共同学長シンポジウム 概要 (案)

1. 日 時：平成 30 年 4 月 26 日 (木) ～27 日 (金)
2. 場 所：一橋講堂 (〒101-8439 東京都千代田区一ツ橋 2-1-2)
3. 主 催：国公立大学団体国際交流担当委員長協議会 (JACUIE)
4. 共 催：ドイツ大学学長会議 (Hochschulrektorenkonferenz (HRK))、  
ベルリン日独センター (JDZB)
5. 参 加 者：日独の大学長、副学長クラス及び随行者
6. 使用言語：日本語及びドイツ語 (同時通訳)  
※ 分科会のうち、最も希望が多い分科会は、両日ともメイン会場で開催することとし、  
同時通訳をつける予定。それ以外の分科会は英語にて実施予定。

### 7. テーマ案：

#### 【メインテーマ】

“Education, Research and Innovation – The Universities’ Way Forward in  
Collaboration with Industry to Respond to Societal Expectations while Enhancing  
Academic Core Values”

(教育、研究、イノベーションー 学問の本質的価値を高め、社会の期待に応えるための産業界との連携にお  
ける大学の前進のための方法)

#### 【サブテーマ (Concrete Topics)】

- University-Industry Collaboration in Education (教育における産学連携)
- University-Industry Collaboration in Doctoral Training (博士人材育成における産学連携)
- University-Industry Collaboration in Research and Innovation (研究、イノベーションにおける産学連携)
- The way of Institutional Performance Measurement and Funding (大学の業績評価、助成支援のあり方)

### 8. スケジュール (案)

#### ■4月26日(木) 1日目(10:00～20:00(予定))

時間	内容
10:00	受付
10:30	開会挨拶 JACUIE 座長、HRK 会長 外
11:00	基調講演 ※司会 1 名、発表者 3 名 1.University-Industry Collaboration in Education (教育における産学連携) 2.University-Industry Collaboration in Doctoral Training (博士人材育成における産学連携) 3.University-Industry Collaboration in Research and Innovation (研究、イノベーションにおける産学連携)
12:30	昼食

14:00~15:30	<b>分科会</b> ※各分科会、司会 1 名、発表 2 名（日本側 1 名、ドイツ側 1 名） <ul style="list-style-type: none"> <li>分科会 A：University-Industry Collaboration in Education （教育における産学連携）</li> <li>分科会 B：University-Industry Collaboration in Doctoral Training （博士人材育成における産学連携）</li> <li>分科会 C：University-Industry Collaboration in Research and Innovation （研究、イノベーションにおける産学連携）</li> </ul>
15:30	休憩
16:00~17:30	<b>パネルディスカッション</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>司会（1 名）</li> <li>パネリスト（3 名）：分科会 A~C からの報告（各 1 名）</li> </ul>
	レセプション会場（学士会館）へ移動
18:00~20:00	レセプション
レセプション終了後	ドイツ側参加者、指定ホテルへ移動

■4 月 27 日（金）2 日目（9 :30~13 :00（予定））

時間	内容
9 :30	<b>基調講演</b> The way of Institutional Performance Measurement and Funding （大学の業績評価、助成支援のあり方） <ul style="list-style-type: none"> <li>日本側（1 名） / ・ドイツ側（1 名）</li> </ul>
10 :15	休憩
10:45~12:15	<b>分科会</b> ※各分科会、司会 1 名、発表 2 名（日本側 1 名、ドイツ側 1 名） The way of Institutional Performance Measurement and Funding （大学の業績評価、助成支援のあり方） <ul style="list-style-type: none"> <li>分科会 A: How to Best Measure Performance in Teaching &amp; Learning （教育、学修における評価測定の方法）</li> <li>分科会 B: How to Best Measure Performance in Research （研究における評価測定の方法）</li> <li>分科会 C: Incorporation of Qualitative Aspects into the Evaluation of Institutional Performance （大学の業績評価における質の観点）</li> <li>分科会 D: Establishment of Suitable Funding Programmes that Flexibly React to the Needs of the Various Academic Disciplines （様々な学術的ニーズに柔軟に応える安定した助成プログラムの確立）</li> </ul>
12:15~13:00	総括パネルディスカッション及び共同宣言（予定）
13:00	フェアウェルランチ

9. 費用 :

- シンポジウムの開催にかかる経費は開催国が負担することになります。前回2016年はドイツ側が負担しましたので、今回 2018 年は日本側が負担することになります。  
1 大学当たりの負担額を参加費として請求することになりますが、詳細はおって連絡します。
- 参加者の旅費、宿泊、交通などの経費は各自が負担することになります。  
(昼食、レセプションの費用は、参加費に含まれます。)

以上